

ISSN 1346-7328

国総研資料 第74号

平成15年3月

国土技術政策総合研究所資料

TECHNICAL NOTE of

National Institute for Land Infrastructure Management

No.74

March 2003

昔日の霞ヶ浦

～昭和40年以前の霞ヶ浦画像集～

藤原 宣夫・小栗 ひとみ

Lake Kasumigaura in the old days

– Pictures of Lake Kasumigaura before 1965 (Syowa 40) –

Nobuo Fujiwara, Hitomi Oguri

国土交通省 国土技術政策総合研究所

National Institute for Land Infrastructure Management

Ministry of Land, Infrastructure and Transport, Japan

昔日の霞ヶ浦 ～昭和 40 年以前の霞ヶ浦画像集～

藤原 宣夫*

小栗 ひとみ**

Lake Kasumigaura in the old days – Pictures of Lake Kasumigaura before 1965 (Syowa 40) –

Nobuo Fujiwara

Hitomi Oguri

概要

本資料は、霞ヶ浦の環境復元に際し、目標とする景観の検討資料とすることを目的とし、急速な開発が進展する以前の年代である、昭和 40 年以前の霞ヶ浦の景観について、写真、絵画などの画像資料を収集し、収録したものである。

キーワード：霞ヶ浦、昔日、景観、写真、画像

Synopsis

In order to make the data for considering the landscape target in restoration of environment of Lake Kasumigaura, old Photographs and pictures of Lake Kasumigaura before 1965 (Syowa 40), which is the times before rapid development, were gathered and printed in this report.

Key Words : Lake Kasumigaura, Old days, Landscape, Photograph, Picture

* 緑化生態研究室長

Head, Landscape and Ecology Division

** 緑化生態研究室 主任研究官

Senior Researcher, Landscape and Ecology Division

はじめに

現在、霞ヶ浦では、その管理者である行政機関とNPOとの協働により、湖岸植生帯の再生の試みが実施されつつあります。その試みは、生物多様性の保全という、極めて重要な目的を有すると同時に、湖岸景観の再生を目的として含むものです。

自然環境や景観の再生という協働行為においては、その目標を共有することが必要となります。しかし、目標を具体的に示すことは、かならずしも容易ではありません。

“古き良き霞ヶ浦”といえは、響きは良く誰もが賛同するところですが、実際にはそれぞれが異なるイメージを有しているとしても不思議ではありません。特に景観の評価に関しては、自然景観に加え、人の営みにより形成された人為景観、あるいは代償的な植生景観が、多くの人々に好まれることに留意しなくてはなりません。

本資料では、高度経済成長期を迎える以前の年代、昭和40年以前の霞ヶ浦の景観を記録した写真や絵画を収録しました。この資料が、“古き良き霞ヶ浦”を考えるための資料として活用されることを期待するものです。

本資料に収録した資料の収集に際しては、霞ヶ浦近郊の多くの自治体の教育委員会、図書館、資料館、そして管理者である霞ヶ浦工事事務所の協力を得ました。個々の機関の名称については本文に記載させていただきました。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。また、資料の収集作業については、(株)プランニングネットワークの協力を頂きました。関係各位のご尽力に感謝します。

平成15年3月

緑化生態研究室長 藤原 宣夫

昔日の霞ヶ浦
～昭和40年以前の霞ヶ浦画像集～

目次

I	霞ヶ浦古景観資料収集の概要	1
1	資料収集の目的	3
2	資料収集方法	3
2. 1	資料収集手順と内容	3
2. 2	資料収集先	3
2. 3	事前調査	5
2. 4	収集対象資料の検討	7
2. 5	資料の収集	8
2. 6	補足収集	9
2. 7	資料の選別と整理	9
II	霞ヶ浦古景観収集資料リスト	13
1	収集文献一覧	15
2	収集資料リスト	17
III	昭和40年以前の霞ヶ浦画像集（複写画像一覧）	23

I 霞ヶ浦古景観資料収集の概要

1 資料収集の目的

本資料は、霞ヶ浦において環境復元を目的とした湖岸整備を行う際に、目標とする環境・景観の検討を行う上で参考とする画像資料の収集を行ったものである。

2 資料収集方法

2. 1 資料収集の手順と内容

資料収集は次に示す手順と内容によって進めた。

(1) 事前調査

既往資料としてどのような形態、内容の資料があるか、あるいは収蔵先、閲覧・複写の可否などについて現状の把握を行った。

(2) 収集対象資料の検討

集中的に収集する資料の形態や、選別にあたっての留意事項の検討を行った。その具体的内容については、「2. 4 収集対象資料の検討」において後述する。

(3) 資料の収集

資料収蔵先において閲覧を行い、その複写を収集した。

(4) 補足収集

これまでに収集された文献資料の中に確認された引用文献を対象に、資料の補足収集を行った。

(5) 有用な資料の選別と整理

これまでの作業で収集された資料を対象に、湖岸環境の景観情報として有用な資料を選別し、整理を行った。

2. 2 資料収集先

一般に資料の収集にあたっては、県域レベルで郷土資料を収蔵する規模の大きな施設・機関においては、より一般性、信頼性の高い資料の収集が見込まれる。一方、市町村行政区域や特定の地域を対象に郷土資料を収蔵する施設・機関においては、他では入手できない希少性の高い資料の入手が見込まれる。また霞ヶ浦関連の情報を収集する施設・機関では、より専門性、信頼性の高い資料の入手が期待できる。

ここでは、より幅広く資料の所在確認を行う観点から、収集範囲や収集内容の異なる施設、機関において資料の収集を行うこととした。以下に資料収集先をまとめて示す。

(1) 茨城県域の郷土資料を収集する施設・機関

■茨城県立図書館

住所	水戸市三の丸 1-5-38
連絡先	TEL 029(221)5569 FAX 029(228)3583
ホームページアドレス	http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/

■水戸市立中央図書館

住所	水戸市大町 3-3-200
連絡先	TEL 029(226)3951
ホームページアドレス	http://www.library-mito.jp/opac/

■常陽史料館*1

住所	水戸市水戸市備前町 6 番 71 号
連絡先	TEL 029(228)1781 FAX 029(228)2701
ホームページアドレス	http://www.joyonet.co.jp/~geibun/siryokan/index.html

■茨城県立歴史館

住所	水戸市水戸市備前町 6 番 71 号
連絡先	TEL 029(228)1781 FAX 029(228)2701
ホームページアドレス	http://www.joyonet.co.jp/~geibun/siryokan/index.html

*1 常陽銀行が設立した常陽藝文センターの一事業として運営されている、郷土の歴史、芸術文化、経済に関わる資料の収集、公開を目的とする史料館。当センターの監督官庁は茨城県および茨城県教育委員会。

(2) 霞ヶ浦関連の情報を専門に収集する施設・機関

■国土交通省関東地方整備局霞ヶ浦工事事務所

住所	茨城県潮来市潮来 3510
連絡先	TEL 0299(63)2411
ホームページアドレス	http://www.kasumigaura.go.jp/

■霞ヶ浦環境情報サービスセンター

住所	行方郡玉造町甲 1234 (霞ヶ浦ふれあいランド 水の科学館内)
連絡先	TEL 0299(22)3532 FAX 0299(55)3532
ホームページアドレス	http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/seikan/kasumi/kasumigaura/sub4.htm

(3) 市町村関連の郷土資料を収集する施設等

■各市町村の資料収集先

市町村名	資料収集先	住所	連絡先
麻生町	教育委員会	麻生町麻生 1561-9	0299(72)0811
石岡市	民俗資料館	石岡市総社 1-2-10	0299(23)2398
	教育委員会	石岡市石岡 3165-2	0299(23)1111
土浦市	霞ヶ浦市民協会	土浦市川口 2-13-6	0298(21)0552
	市立博物館	土浦市中央 1-15-18	0298(24)2928
玉里村	総合文化センター	玉里村高崎 291-3	0299(26)9111
玉造町	教育委員会	玉造町甲 404	0299(55)0171
小川町	図書館資料館	小川町小川 4-11	0299(58)5828
阿見町	教育委員会	阿見町中央 1-1-1	0298(88)1111
美浦村	教育委員会	美浦村受領 1460-1	0298(85)7631
霞ヶ浦町	郷土資料館	霞ヶ浦町坂 1029	0298(96)0017
江戸崎町	教育委員会	江戸崎町大字江戸崎甲 2148-2	0298(92)4110
桜川村	教育委員会	桜川村須賀津 208	0298(94)2121
東町	歴史民俗資料館	東町八千石 18 - 1	0299(79)3211
潮来市	教育委員会	潮来市牛堀 17	0299(63)1111

2. 3 事前調査

ここでは、実際の資料の閲覧、複写の入手に先立って、茨城県関係機関、霞ヶ浦関連機関、周辺市町村関係部署を対象に、それぞれが収蔵する資料の内容や公開の状況を把握することを目的に事前調査を行った。

(1) 茨城県域を対象に郷土資料を収蔵する施設における調査

県域の資料を網羅的に収蔵する施設において、どのような霞ヶ浦関連の資料があり、また閲覧・複写が可能であるかを把握するために、茨城県立図書館および水戸市立図書館、県立歴史資料館を対象に、蔵書検索・収蔵先検索を行った上で、資料の公開状況を電話にてヒアリングを行った。

なお検索に用いたキーワードは「霞ヶ浦、環境、情報、写真集、写真帳、植生（いずれも平仮名入力）」である。さらに茨城県内の郷土資料文献データベースをもつ常陽史料館のレファレンスサービスを用いて、収蔵先検索を行った。その結果、茨城県立図書館（34件）および水戸市立中央図書館（19件）、県立歴史資料館（17件）に閲覧・複写の可能な文献資料の所在が、合計70件確認された。

さらに資料の内容を閲覧した結果、有用と考えられる20点の文献資料が確認された。

(2) 霞ヶ浦関連情報を専門に扱う機関・施設における調査

霞ヶ浦および水環境に関わる情報を専門に情報収集・公開する機関・施設として、「国土交通省東北地方整備局霞ヶ浦工事事務所」および、茨城県が設置する「霞ヶ浦環境情報サービスセンター」を対象に資料収集調査を行った。

「霞ヶ浦工事事務所」については、当事務所を訪問し、独自に収集、保管する湖岸域の景観情報に関わる資料として、写真集（5部）の貸与を受けた。

また「霞ヶ浦環境情報サービスセンター」については、そのホームページ上の文献一覧から、これまでの調査結果にない新しい文献資料の所在を確認するとともに、電話ヒアリングによってその複写が可能であることを確かめた。また、より多くの情報収集の可能性を探るために、霞ヶ浦周辺市町村による郷土資料の収集状況を確認した。

その結果、当施設では新たに3点の文献資料の所在とそれらの閲覧と複写が可能であることが確認された。

またこの施設では、霞ヶ浦関係の概要や事業等の紹介パンフレット、流域市町村の歴史や民俗、文化等に関する図書、県の統計資料、水質などの行政資料、関連専門図書および国、県等の研究報告書や文献などの収集・公開のみを行っており、霞ヶ浦周辺市町村との情報収集に関わる連携は行っておらず、各市町村が収蔵する郷土資料の収集は、別のアプローチから調査する必要があることが確認された。

各資料の内容を閲覧した結果、有用と考えられる資料として、3点の単独資料（印画紙写真（霞ヶ浦工事事務所））と1点の文献資料（書籍（霞ヶ浦環境情報サービスセンター））が確認された。

(3) 各市町村における調査

霞ヶ浦に面する13市町村が独自に収集・収蔵する郷土資料の閲覧・複写に先立って、各市町村を対象に電話ヒアリングを行い、資料の所在を確認し、その閲覧・複写の確認を行った。

その結果、6機関において資料の閲覧・複写が可能であることが確認された。電話ヒアリングの対象およびその結果を以下にまとめて示す。

■各市町村へのヒアリングの結果

市町村名	ヒアリング部署など	電話番号	関連資料の 収蔵状況	資料の形態	閲覧・複写 の可否
麻生町	教育委員会生涯学習課	0299(72)0811	収蔵あり	写真	閲覧・複写可
石岡市	民俗資料館	0299(23)2398	なし		—
	教育委員会生涯学習課	0299(23)1111	なし		—
土浦市	霞ヶ浦市民協会	0298(21)0552	なし		—
	市立博物館	0298(24)2928	収蔵あり	書籍・写真	閲覧・複写可
玉里村	総合文化センター	0299(26)9111	収蔵あり	写真	閲覧・複写可
玉造町	教育委員会生涯学習課	0299(55)0171	なし		—
小川町	図書館資料館	0299(58)5828	なし		—
阿見町	教育委員会生涯学習課	0298(88)1111	なし		—
美浦村	教育委員会文化財係	0298(85)7631	収蔵あり	写真	閲覧・複写可
霞ヶ浦町	郷土資料館	0298(96)0017	収蔵あり	写真・絵画	閲覧・複写可
江戸崎町	教育委員会生涯学習課	0298(92)4110	収蔵あり	写真	閲覧・複写可
桜川村	教育委員会生涯学習課	0298(94)2121	なし		—
東町	歴史民俗資料館	0299(79)3211	なし		—
潮来市	教育委員会生涯学習課	0299(63)1111	なし		—

2. 4 収集対象資料の検討

環境復元において、目標とする環境・景観の検討を行うためには、現在では失われた、かつての湖岸景観に関する情報が必要とされる。このことから、資料の収集にあたっては、主に湖岸域の景観を記録した資料であることや、資料年代が昭和40年以前であることが、その前提条件と考えられた。

対象となる資料は、事前調査から文献資料や写真、絵画に代表される単独資料など多様な形態があることが推察された。また資料年代が極めて長期間におよぶことから、収集対象資料の量が膨大かつその内容も多岐にわたることが推察された。

一方、資料の収集にあたっては、雑多な記録情報が網羅的に収集されることが、必ずしも収集目的に添うものではないと考えられた。なぜなら、統一的な視点で記録情報を解読し、資料間の継時的関連を読み取ることが重要視される、過去の景観把握や景観の移り変わりの分析においては、むしろ記録情報の質や内容が整っており、時間的にも連続性のある資料が有用と思われるからである。

以上のことから、資料の収集にあたっては、前提条件(昭和40年以前の湖岸域の景観情報)を、より発展させた項目に則って行うものとした。次に資料収集にあたっての留意事項とその考え方を示す。

《資料収集にあたっての留意事項とその考え方》

① 昭和40年以前に撮影されたと思われる、写真資料を中心に収集すること

- 写真情報には、デフォルメや作者の解釈など主観による情報の操作がなく、ありのままの環境の姿が客観的に記録されているため
- 写真情報からは環境の要素のみならず、その空間的な関係性を読み取ることができ、湖岸域の環境の解読に有効なため
- 写真の撮影箇所が判明すれば、現在との比較など、景観の移り変わりの分析に有用な情報となるため
- 写真の解説や撮影データがある場合には、画像と言葉の両方からより詳細な情報が得られるため

② 文献や古写真アルバムとして取りまとめられている資料であるなど、写真およびそれに付随する関連情報に高い信頼性がうかがえること

- 撮影年月日や撮影場所、撮影者といった基礎情報をより明確に把握するため

2. 5 資料の収集

これまでの事前調査、収集にあたっての留意事項を踏まえ、資料の内容の閲覧および複写を行った。以下に収集先および収集の結果を示す。

■資料収集結果

収集先（収蔵先）	閲覧対象 とした文献数	収集された資料数
霞ヶ浦工事事務所	5	3
茨城県立図書館	15	112
水戸市立中央図書館	1	12
常陽史料館	4	12
茨城県立歴史館	0	0
霞ヶ浦環境情報サービスセンター	1	3
麻生町教育委員会	2	6
土浦市立博物館	3	4
玉里村総合文化センター	2	6
美浦村教育委員会	2	0
霞ヶ浦町郷土資料館	3	0
江戸崎町教育委員会	1	14
市販図書	4	15
合計	43	187

2. 6 補足収集

ここでは、図書館などで収集された文献に記載される引用・参考文献について補足調査を行った。補足調査は、東京都立図書館のホームページにて蔵書検索を行った後、同所において閲覧・複写を行い、5 文献、80 資料を追加した。また土浦市立図書館においても補足調査を行い、1 文献、10 資料を追加した。参考に施設の連絡先を以下に示す。

■東京都立中央図書館

住所	東京都港区南麻布 5-7-13
連絡先	TEL 03(3442)8451
ホームページアドレス	http://www.library.metro.tokyo.jp/12/

■土浦市立図書館

住所	土浦市文京町 9-2
連絡先	TEL 0298(22)3389

■資料収集結果

収集先（収蔵先）	収集された文献数	収集された資料数
東京都立図書館	5	80
土浦市立図書館	1	10
合計	6	90

2. 7 資料の選別と整理

ここでは、これまで収集された複写資料を対象に改めて選別・整理を行った。収集された資料を対象とした選別にあたっての判断項目、整理方法は次のとおりである。

(1) 資料の年代について

・「昭和 40 年以前」の「霞ヶ浦」の記録であるとの表記がある、あるいは学芸員等へのヒアリングから、資料のおおむねの年代や霞ヶ浦の記録であることが確認できる資料であることを条件とした。なお霞ヶ浦への流入・流出河川の記録については、霞ヶ浦の湖岸域もあわせて記録されていることを条件に選別の対象とした。

・当該資料の掲載される文献の出版が昭和 40（1965）年以前であり、そこに掲載される資料も昭和 40 年以前の記録であると推察されることを条件とした。このような資料については資料年を「〇年頃」と表記して整理することとした。

(2) 場所について

・資料に付随するタイトルやコメントにある地名、あるいは学芸員等へのヒアリングから、霞ヶ

浦の記録資料であると推察されることを条件とした。

・霞ヶ浦湖岸の具体的な地名のあるものはこれをもとに整理し、正確な場所はわからないが確実に霞ヶ浦の記録であることが確認されたものについては、「霞ヶ浦」と表記して整理した。また霞ヶ浦と推察されるにとどまるものについては、「-」にて整理した。

(3) 資料の記録内容について

・写真の鮮明度や被写体との距離（湖岸域の画面上の大きさ）に関わらず、霞ヶ浦湖岸域の様子が記録されていることを選別の条件とした。

・同一文献や他文献において重複して確認された資料については、タイトル・コメント内容の違いや画像のサイズ、粗さ、トリミングの有無などに違いがあるため、そのいずれも削除することなく収集の対象とした。ただし、重複のあった旨を一覧表に明記して整理することとした。

(4) 資料の形態について

・写真資料は、印画紙にプリントした写真と文献中の印刷写真という2つの形態があったことから、これを分けて表記し、印画紙写真の所在が確認されたものについては、その収集先を表記することとした。

以上を踏まえて選別・整理した結果、39文献における270点の資料が収集され、これをもって今回の収集成果とすることとした。ただしこのなかには、印刷写真の元と考えられる印画紙写真（9点）や報告書資料（2点）が含まれている。

■収集結果

文献数	絵画資料	印刷写真	印画紙写真	文章	収集資料総数
39点	22点	216点	30点	2点	270点

次にこれまでに収集された資料の全てを一覧表にまとめるとともに、画像データ（JPG）として複写記録した。

一覧表は収集資料リストとして第3章に、選別・整理の結果、絞り込まれた画像のプリントアウトしたものは複写資料一覧として第4章にまとめて示した。

なお、湖岸域に生育する植物名称が確認された資料は、以下ようにまとめられる。

■植物名の確認された資料一覧

資料番号	植物名	場所	資料分類	資料年
56	マコモ	霞ヶ浦	印刷写真	昭和 25 年頃
60	マコモ	霞ヶ浦	印刷写真	昭和 25 年頃
63	ヨシ	—	印刷写真	昭和 25 年頃
65	ヨシ、マコモ、アカメヤ ナギ	玉造	印刷写真	昭和 25 年頃
78	エビモ	牛堀	印刷写真	昭和 30 年代
83	エビモ、セキシヨウモ、 クロモ	霞ヶ浦	印刷写真	大正末期
111	マコモ、ヨシ、カヤ	本新	印刷写真	—
140	マコモ	—	印刷写真	—
168	ヨシ、マコモ	桃浦	印刷写真	昭和 32 年
172	マコモ、ヨシ、カバ	田伏	印刷写真	昭和 34 年
186	マコモ	本新	印刷写真	—
269	アサザなど多数	湖岸の 13 箇所	記述文	昭和 36 年

Ⅱ 霞ヶ浦古景観収集資料リスト



1 収集文献一覧表

文献番号	タイトル	著者など	発行年月	発行者など	収蔵場所	備考
1	霞ヶ浦開発事業誌	水資源協会	1996.3	水資源開発公団 霞ヶ浦開発事業建設部	茨城県立図書館	
2	霞ヶ浦慕情	坂本清	1983.10	鶴屋書店	茨城県立図書館	
3	続霞ヶ浦慕情	坂本清	1984.1	—	茨城県立図書館	
4	続々霞ヶ浦慕情	坂本清	1986.1	筑波書林	茨城県立図書館	
5	霞ヶ浦情報マップ 歴史文化編	建設省霞ヶ浦工事事務所	2000.3	霞ヶ浦市民協会	茨城県立図書館	
6	国立公園候補地日本水郷 1951	茨城県 千葉県編	1951.12	—	茨城県立図書館	報告書
7	国立公園候補地日本水郷 1951	茨城県 千葉県編	1951	—	茨城県立図書館	写真集
8	図説土浦の歴史	土浦市史編さん委員会	1991.3	土浦市教育委員会	茨城県立図書館	
9	図説石岡市史	石岡市史編纂委員会	1961.12	石岡市教育委員会	茨城県立図書館	
10	ふるさと牛堀	ふるさと牛堀刊行委員会	2001.3	牛堀町	茨城県立図書館	
11	写真集明治大正昭和土浦	市川彰	1980.7	国書刊行会	水戸市立図書館	
12	明治四十年茨城県写真帖	—	1983.7	聚海書林	常陽史料館	
13	土浦市議会五十周年の歩み 別冊写真集	土浦市議会議会史編さん特別委員会	1990.11	土浦市議会	常陽史料館	
14	明治百年の土浦—その今昔—	土浦市史編さん委員会監修	1968.12	土浦市役所市民室	常陽史料館	
15	回想の霞ヶ浦	坂本清	1985.2	崙書房	市販図書	
16	岩波写真文庫 水郷—潮来—	—	1957.10	岩波書店	市販図書	
17	目で見る 鹿嶋市・鹿島・行方の100年	大久保錦一ほか	1997.11	郷土出版社	市販図書	
18	房総と水郷	鉄道省	1934.3	—	都立中央図書館	
19	茨城県の昭和史(下巻)	奥村芳太郎編	1984.2	毎日新聞社	都立中央図書館	
20	民話でつづる霞ヶ浦	仲田安夫	1995.10	暁印書館	都立中央図書館	
21	利根川図志	赤松宗旦	1967.12	名著刊行会	都立中央図書館	
22	目で見るふるさと霞ヶ浦	坂本清	1976.7	崙書房	都立中央図書館	
23	目で見る 土浦・石岡・つくばの100年	赤根益男ほか	1997.12	郷土出版社	市販図書	
24	フオトスケッチ・ノスタルジック KASUMI アルバム	—	—	—	霞ヶ浦工事事務所	
25	古写真編集用アルバム No.2	土浦市文化財愛護の会古写真部会	—	—	土浦市立博物館	
26	古写真アルバム No.1	土浦市文化財愛護の会古写真部会	—	—	土浦市立博物館	
27	古写真アルバム No.2	土浦市文化財愛護の会古写真部会	—	—	土浦市立博物館	

文献 番号	タイトル	著者など	発行年月	発行者など	収蔵場所	備考
28	続・続・続・霞ヶ浦慕情	坂本清	1987.10	—	霞ヶ浦環境情報 サービスセンター	
29	写真記録茨城 20 世紀	茨城新聞社	1992.1	茨城新聞社	土浦市立図書館	
30	江戸崎町教育委員会 古写真アルバム	—	—	—	江戸崎町教育委員 会	
31	筑波山霞ヶ浦 山紫水 明	小泉陽堂ほか編	1963.3	常陽家庭宝典 社	江戸崎町教育委員 会	
32	近現代関係アルバム (大)	—	—	—	麻生町教育委員会	
33	にぎわっていた頃の天 王崎アルバム	—	—	—	麻生町教育委員会	
34	古写真アルバム	—	—	—	玉里村総合文化 センター	
35	展示資料写真集	—	—	—	玉里村総合文化 センター	
36	村の姿(明治・大正・ 昭和)アルバム	—	—	—	美浦村教育委員会	印画紙写 真
37	民俗関係アルバム	—	—	—	美浦村教育委員会	印画紙写 真
38	霞ヶ浦・北浦地域総合 研究報告書第 1 集	茨城大学 霞ヶ浦・北浦地 域総合研究会	1959.3	茨城県開発事 務局	常陽史料館	
39	霞ヶ浦・北浦地域総合 研究報告書第 2 集	茨城大学 霞ヶ浦・北浦地 域総合研究会	1961.3	茨城県開発事 務局	茨城県立図書館	

2 収集資料リスト

資料番号	資料分類	資料タイトル/コメント	場所	撮影年月日	資料引用文献	重複資料番号	文庫番号	文献名	収蔵場所
1	印刷写真	霞ヶ浦海軍航空隊全長 飛行船格納庫 中央は格納庫本部 (昭和8年)	霞ヶ浦	昭和8年	国解茨城県の歴史	144	1	霞ヶ浦開発事業誌	茨城県立図書館
2	印刷写真	リンダバーグ大佐夫妻機到着	霞ヶ浦	昭和6年	茨城県の昭和史	143	1	霞ヶ浦開発事業誌	茨城県立図書館
3	絵画	常州牛廻	牛廻	江戸時代	越前北斎「富嶽三十六景」	151 188	1	霞ヶ浦開発事業誌	茨城県立図書館
4	印刷写真	霞ヶ浦八景(豊崎車撰)牛廻の帰帆	牛廻	-	民話でつづる霞ヶ浦	-	1	霞ヶ浦開発事業誌	茨城県立図書館
5	印刷写真	霞ヶ浦八景(豊崎車撰)天王崎の晴嵐	天王崎	-	民話でつづる霞ヶ浦	-	1	霞ヶ浦開発事業誌	茨城県立図書館
6	印刷写真	霞ヶ浦八景(豊崎車撰)浮島の秋月	浮島	-	民話でつづる霞ヶ浦	-	1	霞ヶ浦開発事業誌	茨城県立図書館
7	印刷写真	霞ヶ浦八景(豊崎車撰)高浜の夕照	高浜	-	民話でつづる霞ヶ浦	-	1	霞ヶ浦開発事業誌	茨城県立図書館
8	印刷写真	川口の風景:大正初期の川口(現土浦市)。当時は護岸もなくバスの便もなかった。正面の汽船は、霞ヶ浦沿岸の町村を結ぶ定期船である。汽船の右は高橋舟。	土浦	大正初期	むかしの写真 土浦	70 92 224	1	霞ヶ浦開発事業誌	茨城県立図書館
9	絵画	霞ヶ浦の夜明け	土浦	明治中期	新撰茨城県地誌略(明治26年12月発行)	36 100 150 177	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
10	印刷写真	牛堀付近をゆく高橋(明治初期)	牛堀	明治初期	-	98 157	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
11	印刷写真	向う崎(三叉津から見た麻生)	麻生	-	-	47	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
12	印刷写真	あられる鏡の山(常陸寺付近)	常陸寺	-	-	141 175	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
13	印刷写真	あられる鏡の山(常陸寺付近)	常陸寺	-	-	141 175	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
14	印刷写真	(上)昭和四十八年の桃浦(下)昭和三十年の同所:こんなになるまで放つて置いたのは誰だ。	桃浦	昭和30年	-	105 169 203	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
15	印刷写真	かすかに筑波の見える桃浦(昭和32年4月、資本栄氏撮影)	桃浦	昭和32年4月	-	168	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
16	印刷写真	昭和32年頃の桃浦(資本栄氏撮影)	桃浦	昭和32年頃	-	168	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
17	印刷写真	湖辺に幻のひとを待つパラソル 麻生天王崎、大正十年頃(故郷木武氏提供)	天王崎	大正10年頃	-	107 165	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
18	絵画	明治中期の筑波と霞ヶ浦	霞ヶ浦	明治中期	新撰茨城県地誌略(明治26年12月発行)	95 211	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
19	印刷写真	「イイ、水あびしよう!」やだよ、おめえ、オレのキンタマばかり見るといふ湖の湖辺(昭和31年頃)	桃浦	昭和31年頃	-	45 171	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
20	印刷写真	高須の少年達(昭和33年、資本栄氏撮影)	高須	昭和33年	-	-	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
21	印刷写真	心臓麻痺が治った退院した日のふるさ。五十年前の大山の湖辺(昭和22年11月、系賀荘作氏撮影)	大山	昭和22年11月	-	52 179 231	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
22	印刷写真	たそがれの夏の空(土浦入蓮河付近)	土浦	-	-	32 180 207 228	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
23	印刷写真	昭和25年ころの私のふるさと・大山 今は一握の砂も見えない(浅野香代子氏提供)	大山	-	-	-	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
24	印刷写真	私が顔首に泣いた顔を洗った一斗。今はヨシの密生した泥地、白い点々は塚原に集った白サギの群。	馬掛	-	-	-	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
25	印刷写真	向う崎:筑波から大山遠望	大山	-	-	-	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
26	印刷写真	明治末期の湖辺	-	明治末期	霞ヶ浦北浦漁業基本調査報告	-	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
27	印刷写真	霞ヶ浦の水面上生る者	霞ヶ浦	-	故郷写真文庫	187	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
28	印刷写真	私の故郷大山の湖辺(昭和40年頃)、50年前は馬掛まで砂洲だった(前方が馬掛の樹)	大山	-	-	-	2	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
29	印刷写真	なわがれのひとで居る湖辺の松山(霞ヶ浦の南岸美浦村大山)	大山	-	-	-	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
30	印刷写真	湖底の夕映え(天王崎)	天王崎	-	-	-	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
31	印刷写真	湖底に夕映え(天王崎)	天王崎	-	-	-	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
32	印刷写真	湖底の夕映え:上は大山=昭和35年浅野香代子氏提供 下は49年6月同所	大山	昭和35年	-	23 180 207 228	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
33	印刷写真	霞ヶ浦で最も古い湖岸堤(美浦村不動前、昭和3年)	馬掛	昭和3年	-	-	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
34	印刷写真	あつきの波の湖の林林(志戸崎付近)	志戸崎	-	-	178	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
35	印刷写真	麻生のボラに降った雪(昭和初期、箕輪清氏撮影)	麻生	昭和初期	-	-	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
36	絵画	霞ヶ浦の日の出(明治末期のスケッチ)	土浦	明治末期	新撰茨城県地誌略(明治26年12月発行)	9 100 150 177	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
37	印刷写真	カラサのねぐら(明治末期)	常崎	明治末期	-	85 173 217	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
38	印刷写真	昭和59年頃の湖辺	麻生	昭和9年頃	房総と水郷	106 136 164	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
39	印刷写真	湖底に夕映え(高橋舟長氏撮影)	高橋舟	-	-	-	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
40	印刷写真	千松前の余郷入に釣する人(昭和38年頃、浅野香代子氏提供)	余郷入	昭和29年頃	-	197	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
41	印刷写真	湖底の野道(大山の運道津付近)	大山	-	-	-	3	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
42	印刷写真	浮島の湖畔(霞ヶ浦でここだけに砂浜がある)	浮島	-	-	-	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
43	印刷写真	湖畔に吹える荒浪	-	-	-	-	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
44	印刷写真	霞ヶ浦のお月さん。あの人を探してよ	-	-	-	-	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
45	印刷写真	草笛を吹く童子(玉里村下高崎付近)	高崎	-	-	19 171	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
46	印刷写真	湖畔の堤道、馬掛付近	馬掛	-	-	-	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
47	印刷写真	浮島を廻り付いた見た向う場・麻生付近	麻生	-	-	11	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
48	印刷写真	高橋船を繋いだ帆船(昭和5年頃、歩崎所見、香沢武治氏提供)	歩崎	昭和5年頃	-	99 158 176	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
49	印刷写真	ふるさとの湖辺から遙かに筑波を望む(君と二人で歩いたあたり)	-	-	-	-	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
50	印刷写真	ヨシキリのさうどい声にあけられる湖辺(美浦村)	美浦	-	-	-	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
51	印刷写真	筑波風に浪立つ麻生の湖辺(昭和35年頃、箕輪清氏撮影)	麻生	昭和35年頃	-	-	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
52	印刷写真	昭和22年11月の秋水湖(故郷系賀荘作氏撮影)	大山	昭和22年11月	-	21 179 231	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
53	印刷写真	遠く筑波を望む湖畔・高須付近(資本栄氏撮影)	高須	-	-	-	4	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
54	印刷写真	昭和40年代の天王崎水泳場	天王崎	昭和40年代	-	-	5	霞ヶ浦誌情	茨城県立図書館
55	印刷写真	霞ヶ浦の景観:水郷の砂浜とした湖、水と沃野と台地の融し出す雄大な景観は、我が国風景中他に見られないところで、この風景地は産業上も重要な天然資源となっている。(茨城県稲敷郡高須町)	浮島	昭和25年頃	-	-	6	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
56	印刷写真	水郷の景観:静々とした水面を吹きわたる風、水辺のマコモ、これらは水郷情緒の一である。(茨城県霞ヶ浦)	霞ヶ浦	昭和25年頃	-	-	6	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
57	印刷写真	浮島(飯宮より浮島城址を望む):霞ヶ浦の南岸にあり風光旖旎地多の史蹟伝説に富み、水泳に釣に親によくこの地はも島であったが今は陸続きになっている。(茨城県稲敷郡浮島村)	浮島	昭和25年頃	-	-	6	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
58	印刷写真	霞ヶ浦の景観:水郷の静洋闊達な大陸的景観は我が国他に比類なく、地上も古東京湾の遺跡湖として貴重な研究資料をなし、産業、交通、観光上重要な地位を占めている。霞ヶ浦は周囲142km、面積171.40平方kmである。(茨城県行方郡都塚町)	麻生	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
59	印刷写真	水郷の風光:水郷の景観の雄麗な湖畔、湖岸に広がる景観勝れ面白く、水と舟、動物と植物の調和した情景はまたこの特色の一をなしている。(茨城県霞ヶ浦)	霞ヶ浦	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
60	印刷写真	霞ヶ浦湖畔:湖岸のマコモと水、遙かな台地との連なり、その眺望は類ない広闊な景観を演出している。(茨城県霞ヶ浦)	霞ヶ浦	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
61	印刷写真	水郷の景観:静洋闊達な風光の時間的変化の情緒もまた格別湖面に映る陽光は特に美しい。(茨城県霞ヶ浦)	霞ヶ浦	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
62	印刷写真	水郷の静:朝霧に包まれた水郷の景観はここにも類のない美しさを見せる。(茨城県行方郡)	-	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
63	印刷写真	ヨシの群生:水郷地の植物、ヨシは湖畔に大群生をなし、景観を引立たせている。産業上も利用価値は多い。(茨城県行方郡)	-	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
64	印刷写真	ボラ:水郷の平坦広闊の風景の中に高く聳え立つボラ、水辺近く植えられたボラの景観もまた一入である。(茨城県行方郡霞ヶ浦湖畔)	霞ヶ浦	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
65	印刷写真	水郷風景:霞ヶ浦湖畔にはヨシ、マコモなどの群落の外アカメナギも多く、春の芽生は特に美しい。湖畔は釣魚に好適に上。(茨城県行方郡都塚町)	玉造	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
66	印刷写真	水郷の北に突出した出島の突端(高須台地)の眺望は雄大なもので、湖岸眺望の第一をなすものである。(茨城県新治郡佐貫村)	歩崎	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
67	印刷写真	高浜の釣魚:水郷至る釣魚によく京浜地方都人の来遊多く、中でも高浜はフナ釣の名所として利用者が多い。(茨城県新治郡高浜町)	高浜	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
68	印刷写真	湖畔の景観:水田と湖面との対比、四季の眺めの変化は水郷独特の景観である。(茨城県行方郡)	-	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
69	印刷写真	湖畔の網干風景:数十米に及ぶワカサギ、シラウラ漁の大網を干す風景も他に類なく、遙か湖面を通し筑波の遠望は古来人口にわたる風景である。(茨城県霞ヶ浦)	霞ヶ浦	昭和25年頃	-	-	7	国立公園候補地日本水郷1951	茨城県立図書館
70	印刷写真	昔の土浦湖	土浦	-	-	8 92 224	8	霞ヶ浦の歴史	茨城県立図書館
71	印刷写真	八木山主権より大枝津遠望	大枝津	-	-	-	9	霞ヶ浦の歴史	茨城県立図書館

資料番号	資料分類	資料タイトル・コメント	場所	撮影年月日	資料引用文献	重複資料番号	文献番号	文献名	収蔵場所
72	絵画	慶応年間高浜神社に奉納された筆者不詳の絵馬を、府中中学校桜井教諭の手によって模写したものを写真にした高浜港の姿	高浜	慶応年間			9	図説石岡市史	茨城県立図書館
73	絵画	大正末年(1925)木村武山両氏が、高崎の湖辺から高浜港を望んでの筆である。高浜丘陵の遙か彼方には双耳葉・湖には白帆・平和な年魚を配している。矢口家蔵記舟筆「湖山晴暁」の掛額に飾を合わせたものであろう。	高崎	大正末			9	図説石岡市史	茨城県立図書館
74	印刷写真	大戸井辺から見た高浜の高	高浜	-			9	図説石岡市史	茨城県立図書館
75	印刷写真	高浜台から見た現今の高浜	高浜	-			9	図説石岡市史	茨城県立図書館
76	印刷写真	八木の海	八木	-			9	図説石岡市史	茨城県立図書館
77	印刷写真	八木の入江(霞ヶ浦)	八木	-			9	図説石岡市史	茨城県立図書館
78	印刷写真	昭和30年代と思われる牛堀町の河岸。魚網やうなぎ延縄を入れるざるなど漁業の賑いを感じられる。水面にはエビモなど水草の繁茂も見られる。	牛堀	昭和30年代		223	10	ふるさと牛堀	茨城県立図書館
79	絵画	『常陸国風土記』の「新治の州」から「筑波の山」が望めたという。写真は正統時代に刊行された水郷の絵はがきの一枚。(千葉県立大和博物館蔵)	天王崎	大正時代			10	ふるさと牛堀	茨城県立図書館
80	印刷写真	高瀬舟：筑波山を背にして帆を大きく張って進む高瀬船。明治四十四年頃の写真である。高瀬船は江戸時代以来、霞ヶ浦を通り、改修された利根川をのぼり、関宿から江戸川を経て東京へ通じていた。土浦からは醤油・米・雑穀・薪などを東京へ運び、東京からは塩・硝石・呉服などを運んだ。また、鎌子へ行く高瀬船もあって、こちらら塩や硝石を土浦へ運んだ。最初に土浦と東京を経済的に結びつけたのはこの高瀬船なのである。	-	明治44年頃			11	写真集明治大正昭和土浦	水戸市立中央図書館
81	印刷写真	川口の船着場：明治末の写真である。高瀬船が仕事を終えて、川口の船着場へ帰ってきて停泊しているところで、当時は土浦八景のひとつに数えられていた。林立している樺は高瀬船の帆柱である。明治末の頃、土浦へ出入りしている高瀬船は十五隻くらいあったという。左側の家々は現在の霞ヶ浦観光ホテル付近で、その向う側には水神宮の社が小さく見える。社の先は湖であった。	土浦	明治末			11	写真集明治大正昭和土浦	水戸市立中央図書館
82	印刷写真	霞ヶ浦の大徳網Ⅱ：大徳網は明治時代を最盛期として、ずっと使われてきたが現在は使われていない。戦前にはワカサギを初め、フナ・コイ・サイなどの魚がたくさん獲れ、戦時中には霞ヶ浦のワカサギやシラウオも、軍需物資として戦艦へ送られた。しかし近年は霞ヶ浦のすさまじい汚染の進行によって、ワカサギやシラウオの漁獲高は激減し、昔日の面影は全くない。変わって高菜養殖に向いているフナ・コイ・ハセ・エビなどの漁獲高が増加の傾向にある。昭和初期の写し。	天王崎	昭和初期		225	11	写真集明治大正昭和土浦	水戸市立中央図書館
83	印刷写真	霞ヶ浦の採藻作業：船の上から「もろかざ」を水中に入れて、藻を獲っているところで、大正末期の写真。当時、各地の入り江にはエビ・モ・セキショウモクロモなど多種類の藻が生育していた。この取り取られた藻は肥料として利用されていた。戦後は化学肥料の普及によって、採藻の風景は全く姿を消していった。そのため今は藻が繁茂しすぎて船の航行や漁業に支障をきたしたり、水中で腐敗して霞ヶ浦の富栄養化を促進する元凶になったりしている。	霞ヶ浦	大正末期		147	11	写真集明治大正昭和土浦	水戸市立中央図書館
84	印刷写真	投網：小船に乗って湖上で投網漁をしている風景である。投網は趣味としてやっても、たいへんおもしろいものである。桜川の釣出し付近は、昔から魚のたくさんいる所として有名であった。釣りよし、投網よし、コイ・フナ・ナマズなどがいくらでもとれたという。遠方には筑波山の勇姿が、そして湖の対岸には定期船の白い船体が見える。昭和一〇〇年頃の写しであるが、実にこのどかた風景である。	土浦	昭和10年頃			11	写真集明治大正昭和土浦	水戸市立中央図書館
85	印刷写真	藍見崎	藍見崎	明治40年頃		37 173 217	12	明治四十年茨城県写真誌	常陽史料館
86	印刷写真	高須ノ松	高須	明治40年頃			12	明治四十年茨城県写真誌	常陽史料館
87	印刷写真	浮島	浮島	明治40年頃		183	12	明治四十年茨城県写真誌	常陽史料館
88	印刷写真	真鍋小学校から常磐線、霞ヶ浦方面を望む	土浦	-			13	土浦市議会五十周年の歩み別冊写真集	常陽史料館
89	印刷写真	港町一丁目から霞ヶ浦グランド・プレス方面を望む	土浦	-			13	土浦市議会五十周年の歩み別冊写真集	常陽史料館
90	印刷写真	霞ヶ浦上空のフェッペリン伯号 森寛治氏提供 昭和4年8月19日、世界1周のドイン飛行船フェッペリン伯号が阿見原に着陸した。	霞ヶ浦	昭和4年8月			13	土浦市議会五十周年の歩み別冊写真集	常陽史料館
91	印刷写真	川口汽船場(昭和4年頃)柳橋実氏提供	土浦	昭和4年頃			13	土浦市議会五十周年の歩み別冊写真集	常陽史料館
92	印刷写真	大正時代の川口河原(竹中幸助氏提供)	土浦	大正時代		8 70 224	14	明治百年の土浦—その今昔—	常陽史料館
93	印刷写真	高須の夕映(青木栄氏提供) 玉造から見た筑波は天下の絶景。昭和30年9月。	高須	昭和30年9月		215	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
94	絵画	霞ヶ浦と筑波山	霞ヶ浦	明治中期	新撰茨城県地誌略(明治26年12月発行)	153 213	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
95	絵画	霞ヶ浦と筑波山	霞ヶ浦	明治中期	茨城県地誌略	18 211	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
96	印刷写真	遠く紫の筑波の見える高須。遠浅な砂浜。水泳の好適地。昭和34年秋(青木栄氏提供)	高須	昭和34年秋		167	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
97	絵画	霞ヶ浦より土浦を眺む図。洋型汽船(「新撰茨城県地誌略」より)この絵は明治初年の土浦港で、その頃既に図のような3本マストの外国船が土浦にきて通商をしていた。	土浦	明治初年		149 156	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
98	印刷写真	生堀付近をゆく高瀬(明治初期)	牛堀	明治初期		10 157	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
99	印刷写真	この二本の杭は高瀬船を繋いだ名残り。出島村歩崎。(菅沢武治氏提供)	歩崎	明治		48 158 176	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
100	印刷写真	霞ヶ浦の夜明け	土浦	明治中期	新撰茨城県地誌略(明治26年12月発行)	9 36 150 177	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
101	印刷写真	群れ飛ぶ雁	-	江戸時代	利根川図志		15	回想の霞ヶ浦	市販図書
102	印刷写真	屏で楯押す高瀬船(桜川村教育委員会所蔵)	-	-	桜川村教育委員会所蔵		15	回想の霞ヶ浦	市販図書
103	印刷写真	ポンポン(船で荷客を運ぶ川)の便利屋。佐原一瀬来一牛堀一麻生一土浦へ。そしてまた同じ航路を帰ってゆく。(昭和30年頃)。(高柳長助氏提供)	-	昭和30年頃			15	回想の霞ヶ浦	市販図書
104	印刷写真	高崎附近。昭和30年。この頃はまだ水もきれいだったし、湖底にはいくらでも砂も残っていた。	高崎	昭和30年			15	回想の霞ヶ浦	市販図書
105	印刷写真	かつての橋浦水泳場。昭和30年頃、この盛況……	橋浦	昭和30年頃		14 169 203	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
106	印刷写真	昭和7、8年頃の麻生	麻生	昭和9年頃	房総と水郷	38 136 161	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
107	印刷写真	昭和12年頃の麻生天王崎。片帆のサツパ船、和服姿にバラソルの2人の娘が、水郷を語る風物詩的存在。昔の麻生は良い所だ。水郷は詩のふるさと(鈴木照雄氏提供)	天王崎	昭和12年頃		17 165	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
108	印刷写真	昭和30年の高須(青木栄氏提供)	高須	昭和30年		166	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
109	印刷写真	大正10年頃の牛堀。帆曳船の間から遠く霞ヶ浦の彼方に筑波山を望む(鈴木照雄氏提供)	牛堀	大正10年頃		162	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
110	印刷写真	昭和30年頃の牛堀。これが古い北利根橋で霞ヶ浦と常陸利根川とを境する(小林一夫氏提供)	牛堀	昭和30年頃		163	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
111	印刷写真	往時の東村にあった浮洲。浮野原「うき」「うきま」等ともいう。水や泥の上に浮んでいる。生えている植物は多くはマコモコシ、カヤ。風によって流されて場所を変えるのを見る。	本新	-		186	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
112	印刷写真	昭和31年頃の西原	高浜	昭和31年頃		191	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
113	印刷写真	低地地帯の道(代用)のエンマと自家用車代わりのサツパ船。玉里村高崎附近のエンマ。昭和30年頃	高崎	昭和30年頃		193	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
114	印刷写真	霞ヶ浦の孤島だった浮島は、西の洲入と甘田入と野田奈川に囲まれていたが、今はこれらの入江が干拓され、古渡村、伊崎村と陸続きとなり、町村合併で桜川村となった。干拓前の西の洲。(人見俊郎氏提供)昭和36年に干拓され、今は立派な耕地	浮島	-		198	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
115	印刷写真	一斉に帆をあげた帆曳き船	-	-			15	回想の霞ヶ浦	市販図書
116	印刷写真	高浜入の釣。昭和20年秋。雨の詰間に遠く筑波連峰を望む。	高浜	昭和29年秋		209	15	回想の霞ヶ浦	市販図書
117	印刷写真	霞ヶ浦入江の生堀町	牛堀	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷一瀬来一	市販図書
118	印刷写真	利根川に霞ヶ浦を見る	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷一瀬来一	市販図書
119	印刷写真	麻生はワカサギ池の盛んなところ	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷一瀬来一	市販図書
120	印刷写真	麻生町から霞ヶ浦を一望。向うは浮島	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷一瀬来一	市販図書
121	印刷写真	湖岸に干してあるのは築種	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷一瀬来一	市販図書
122	印刷写真	網を干すための木組	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷一瀬来一	市販図書
123	印刷写真	ワカサギとりの網を干す	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷一瀬来一	市販図書
124	印刷写真	拍子の対岸、玉造町の水田	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷一瀬来一	市販図書

資料番号	資料分類	資料タイトル・コメント	場所	撮影年月日	資料引用文献	重複資料番号	文庫番号	文庫名	収蔵場所	
125	印刷写真	半農半漁の部落、志戸崎	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷・潮来一	市販図書	
126	印刷写真	りんの和田地帯	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷・潮来二	市販図書	
127	印刷写真	12月、芳木が霞ヶ浦に養って来る	霞ヶ浦	昭和32年頃		208	16	岩波写真文庫 水郷・潮来一	市販図書	
128	印刷写真	浮島の和田の入江、向うは和田峠	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷・潮来一	市販図書	
129	印刷写真	浮島の西のはずれ	霞ヶ浦	昭和32年頃			16	岩波写真文庫 水郷・潮来一	市販図書	
130	印刷写真	霞ヶ浦の汽船(玉造町・大正時代) 霞ヶ浦を周航していた汽船。当時、町域内の汽船客船場としては、井上河岸、玉造河原、羽生河岸の3か所があった。玉造の人々はこの船で対岸の高浜まで行き、そこから常磐線を使って東京に出るのが普通だった。	玉造	大正時代			17	目で見える 鹿嶋市・鹿島・行方の100年	市販図書	
131	印刷写真	牛堀で下船する昭和天皇(牛堀町・昭和4年) 昭和天皇が土浦から霞ヶ浦を御招艇で抜け、牛堀で下船したときの出現風景。茂橋は天皇のために特別に設けられたものである。雁投し漁の準備(麻生町・昭和30年代) 小枝を束ねた「笹びで」を湖底に沈めておき、そこを仕組としたエビ、ハゼ、ウナギなどを採る漁法を「笹投し漁」という。これは、笹びでを作り、漁の準備をしているところ。	牛堀	昭和4年			17	目で見える 鹿嶋市・鹿島・行方の100年	市販図書	
132	印刷写真	高須崎の漁港(玉造町・昭和30年頃) 霞ヶ浦の水質がきれいになり、漁獲高も今より多かった時代の、玉造町の高須崎の漁港。麻生港(麻生町・昭和20年代) 霞ヶ浦に面した麻生港で、ここに水揚げされるワカサギ(公魚)やエビ・ゴロは水産加工業者に引き取られて佃煮となり、生きのようシラウオは酢味噌で食べる。	麻生	昭和30年代			17	目で見える 鹿嶋市・鹿島・行方の100年	市販図書	
133	印刷写真	高須崎の漁港(玉造町・昭和30年頃) 霞ヶ浦の水質がきれいになり、漁獲高も今より多かった時代の、玉造町の高須崎の漁港。麻生港(麻生町・昭和20年代) 霞ヶ浦に面した麻生港で、ここに水揚げされるワカサギ(公魚)やエビ・ゴロは水産加工業者に引き取られて佃煮となり、生きのようシラウオは酢味噌で食べる。	高須	昭和30年頃			17	目で見える 鹿嶋市・鹿島・行方の100年	市販図書	
134	印刷写真	天王崎の湖水浴場(麻生町・昭和30年代) 霞ヶ浦に面した天王崎は遠浅で、当時は近隣の学校もここで生徒たちの水泳授業を行っていたが、昭和40年代以降、水質汚染が進み泳ぐことはできなくなってしまった。平成に入ってから、ボリアを張って再び人工的に遊泳場が作られ、湖水浴が楽しめるようになっていた。	麻生	昭和20年代			17	目で見える 鹿嶋市・鹿島・行方の100年	市販図書	
135	印刷写真	天王崎の湖水浴場(麻生町・昭和30年代) 霞ヶ浦に面した天王崎は遠浅で、当時は近隣の学校もここで生徒たちの水泳授業を行っていたが、昭和40年代以降、水質汚染が進み泳ぐことはできなくなってしまった。平成に入ってから、ボリアを張って再び人工的に遊泳場が作られ、湖水浴が楽しめるようになっていた。	天王崎	昭和30年代			17	目で見える 鹿嶋市・鹿島・行方の100年	市販図書	
136	印刷写真	霞ヶ浦	麻生	昭和9年頃		38 106 164	18	房総と水郷	都立中央図書館	
137	印刷写真	湖沼周辺は漁業が盛んだが農業と兼業である帆引網 大徳網の漁法が主だった。昭和5年 首田漁村	麻生	昭和5年			19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
138	印刷写真	風そよぐ5月は水郷の季節である いまは総合的な臨湖公園の性格を持つ	-	-			19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
139	印刷写真	ボブの林が湖畔を飾り 初夏から秋にかけて一段とその情緒が豊かになる	-	-			19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
140	印刷写真	いたこ出崎のマコモ水蓮は霞ヶ浦の水生植物の一つとして知られている	-	-			19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
141	印刷写真	歩崎観音で知られる鯉から展望する湖景は絶景 写真は三叉沖を望む 昭和2年	歩崎	昭和2年			19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
142	印刷写真	世界一周の米陸軍のグラス水上機3機が飛来した 大正13年5月	霞ヶ浦	大正13年5月		13 175	19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
143	印刷写真	フナゴロ 大佐夫妻機到着	霞ヶ浦	昭和6年		2	19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
144	印刷写真	霞ヶ浦海軍航空隊全隊 飛行船大格納庫 中央は格納庫本部 昭和8年	霞ヶ浦	昭和8年		1	19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
145	印刷写真	天王崎付近 昭和はじめの情緒をささうながめである 漁船はエビやハゼも取獲した	天王崎	-			19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
146	印刷写真	浮島を遠望する風景 大正時代になっても船は重要な交通の便で主に土浦へと出た	浮島	-			19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
147	印刷写真	明治40年の天王崎付近の網漁風景 獲物は主としてワカサギとシラウオであった	天王崎	明治40年			19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
148	印刷写真	比較的単調ながめの多い霞ヶ浦も 新川が湖に注ぐあたりはなかなかの風景を見た	土浦	-		82	19	茨城県の昭和史(下巻)	都立中央図書館	
149	絵画	霞ヶ浦より土浦を眺む図。洋型汽船(新撰茨城県地誌略より)。この絵は明治初期の土浦港で、その頃既に因のような3本のマスの外国船が土浦に来て通商をしていた。ただこの国の船からは不明、前方左右の船はすべて高瀬船である。	土浦	明治中期	新撰茨城県地誌略(明治26年12月発行)			20	民話でつづる霞ヶ浦	都立中央図書館
150	絵画	土浦より見る霞ヶ浦の眺め、明治中期の絵	土浦	明治中期	新撰茨城県地誌略(明治26年12月発行)	97 156		20	民話でつづる霞ヶ浦	都立中央図書館
151	絵画	東海道五十三次の中に出てくる高瀬船の水上(船内)生活。場所は牛堀、霞ヶ浦の水で炊事をしている図。	牛堀	江戸時代		9 36 100 177		20	民話でつづる霞ヶ浦	都立中央図書館
152	印刷写真	「若い血潮の予科練の七つ鐘は桜に鐘」土浦海軍航空隊で予科練習生達の格差訓練	阿見	-		3 188		20	民話でつづる霞ヶ浦	都立中央図書館
153	印刷写真	霞ヶ浦と高瀬船と雲の筑波山、明治中期	霞ヶ浦	明治中期		206		20	民話でつづる霞ヶ浦	都立中央図書館
154	印刷写真	木造手漕ぎ漁船。いわゆる帆曳船。浮島。(水郷汽船会社提供)	浮島	-		94 213		20	民話でつづる霞ヶ浦	都立中央図書館
155	絵画	阿波大蔵	霞ヶ浦	江戸時代			21	利根川図志	都立中央図書館	
156	絵画	霞ヶ浦より土浦を眺む図。洋型汽船(新撰茨城県地誌略より)。この絵は明治初期の土浦港で、その頃既に因のような3本のマスの外国船が土浦に来て通商をしていた。ただこの国の船からは不明、前方左右の船はすべて高瀬船である。	土浦	明治中期	新撰茨城県地誌略(明治26年12月発行)			21	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
157	印刷写真	牛堀附近をゆく高瀬船。年代不詳。大正末期頃昭和初期のものかもしれない(交通博物館蔵)	牛堀	大正末期～昭和初期		97 149		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
158	印刷写真	この2本の橋は高瀬船が繫留した名残り。出島村歩崎。この周辺で、ここだけに繫留船が最近まで残っていた。(菅沢武治氏提供)	歩崎	-		10 98		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
159	印刷写真	カワの便利屋・小型電動汽船(いわゆるボンボン船)写真のような船が霞ヶ浦周辺の各地から荷客を積んで土浦に集まった。そして午後にはまた荷客を積んで帰って基地に行く。もちろん個人の経営で戦前までであった。	-	-		48 99 176		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
160	印刷写真	安原・土浦間の小型汽船。昭和7、8年頃	小	昭和9年頃			22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館	
161	印刷写真	湖底の農船は時にトラックの代わりとなる。この農夫は稲を乾かす「オク」材を田圃へ運ぶ。昭和30年頃	-	昭和30年頃			22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館	
162	印刷写真	大正10年頃の牛堀。帆曳船の間から遠く霞ヶ浦の彼方に筑波山を望む(鈴木照雄氏提供)	牛堀	大正10年頃		109		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
163	印刷写真	昭和30年頃の牛堀。これが古い北利根橋で霞ヶ浦と常陸利根川とを繋ぐ。小林一夫氏提供	牛堀	昭和30年頃		110		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
164	印刷写真	昭和7、8年頃の麻生(房総と水郷より)約8年前大量の藻が発生し、砂洲がなくなり、今はこの辺一体駐車場化した。	麻生	昭和9年頃	房総と水郷	38 106 136		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
165	印刷写真	昭和12年頃の麻生天王崎。片帆のサブ船、和服姿にバララの2人の娘が、水郷を語る風物詩的存在。昔の麻生は良い所だ。水郷は詩のふるさと(鈴木照雄氏提供)	天王崎	昭和12年頃		17 107		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
166	印刷写真	昭和30年の高須(青木栄氏提供)。一面の低湿地。今は耕地整理で、この写真のような所はどこにもなく、彼方、此方に耕種機音が荒々しい。いまはコンバインの活躍がはじまることであろう。	高須	昭和30年		108		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
167	印刷写真	遠く筑波の見える高須。遠浅な砂浜。水泳の好適地。昭和34年秋(青木栄氏提供)	高須	昭和34年秋		96		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
168	印刷写真	昭和32年冬の桃浦の湖沼(青木栄氏提供)。この美事な砂浜。遠く筑波が望まれる。その頃の桃浦は、夏は水泳客で大賑わいだった。今の桃浦は岸から50m位まで、ヨシとマコモが繁り、下はドロ、夏は腐敗した「あおこ」の大便臭に悩まされる。空気が濁って筑波の見える目が少なくなった。	桃浦	昭和32年冬				22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
169	印刷写真	往時の桃浦水泳場(昭和31年)	桃浦	昭和31年		16		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
170	印刷写真	高崎附近。昭和30年。この頃はまだ木もきれいだっただし、湖底にはいくらでも草も残っていた。	高崎	昭和30年		14 105 203		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
171	印刷写真	昭和31年頃の高崎附近。湖底は砂地、水もかなり透明、対岸は石川辺。	高崎	昭和31年頃		104		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
172	印刷写真	昭和34年の山伏の湖沼(青木栄氏提供)この頃は田代にもまだ遠浅な砂浜があった。今は幅30m以上も、マコモとヨシとカバが繁っているドロの湖岸。夏は「あおこ」に悩まされる。	田伏	昭和34年		19 45		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
173	印刷写真	明治40年頃の藍見崎(明治40年11月17日特別大演習記念写真集「集結城市所蔵」)	藍見崎	明治40年頃	特別大演習記念写真集	37 85 217		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
174	印刷写真	霞ヶ浦沿岸の地勢として明治末期の出版物に掲載されたもので、おそらく歩崎であろう。	歩崎	明治末期	茨城県霞ヶ浦北浦漁業基本調査報告			22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
175	印刷写真	大正10年頃の歩崎(鈴木照雄氏提供)	歩崎	大正10年頃		13 141		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
176	印刷写真	昭和10年頃の歩崎。この二本の杭に高瀬船が繫留されていた。湖畔に一番遅くまで残っていた高瀬船繫留所である(菅沢武治氏提供)	歩崎	昭和10年頃		48 99 158		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
177	絵画	土浦より見る霞ヶ浦の眺め、明治中期	土浦	明治中期	新撰茨城県地誌略(明治26年12月発行)	9 36 100 150		22	目で見えるふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館

資料番号	資料分類	資料タイトル・コメント	場所	撮影年月日	資料引用文献	重複資料番号	文庫番号	文献名	収録場所
178	印刷紙写真	湖畔最初の遊歩道。荻浦村馬場の不動湖。この写真は昭和35年頃、築堤前は好水泳場だった。この遊歩道は昭和35年頃、この地の指導者高田貞氏はここでワイルドに遊び、良い環境性となった。	馬掛	昭和35年頃		33	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館 印刷紙写真は美浦村教育委員会所蔵
179	印刷写真	典型的な湖辺の変遷。昭和2年秋、大水のあとの大山の湖辺(若者の出生地)砂洲が約20mの幅になくなっているが、水位が旧に復すると、前方に見える馬掛の鼻まで幅広の砂浜となる。(糸賀荘氏提供)	大山	昭和2年秋				目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
180	印刷写真	(同上)昭和35年頃の秋(浅野香代子氏提供)	大山	昭和35年頃の秋		21 52 231 23 32 207 228	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
181	印刷紙写真	田島航空隊のコンクリート滑走路。大池を期待しながら網を繕う漁夫と網子。対岸は浮島、左は麻生、昭和35年頃この頃はまだ霞ヶ浦の汚れは目立なかった。その後5、6年で急に汚濁が始まった(『地方開発のしおり』)	大山	昭和35年頃			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館 印刷紙写真は美浦村教育委員会所蔵
182	印刷写真	明治初期の江戸崎。今の江戸崎とはあまりにも変化しすぎていて何がなんだかわからない位で、土地の古老に訪ねてもただあきればかり。	江戸崎	明治中期	新撰茨城県地誌(明治26年12月発行)		22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
183	印刷写真	浮島の今昔。明治時代、明治40年11月17日浮島水泳場最盛期。昭和37年夏(塚野健男氏撮影「水郷汽船」提供)44年に「水郷汽船」の浮島着航廃止によって、この砂浜は今は原野同様となってしまった。このあとの3枚の写真はこの辺を撮ったもの。	浮島	明治40年	特別大演習記念写真集	87	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
184	印刷写真	浮島に遊ぶ。今は懐かしい当時の風景(塚野健男氏撮影「水郷汽船」提供)	浮島	-			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
186	印刷写真	江戸崎と高須島の湖辺。水面にマコモの集団が浮かんでいる。俗に「うきやあら」「うきうき」「うきま」などという。現在は本新島にはないが、霞ヶ浦の一部はまだ見られる。	本新	-			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
187	印刷写真	昔の水上(船内)生活者の船。トヤがきつてあり、この中で寝起きして暮らす。サツパ船の場合は生業は漁業。湖辺を拾も遊牧民のように転々と漕ぎ歩き、漁をして魚をその土地で売り、高瀬船やダルマ船の場合は、荷物の運搬をする。水は霞ヶ浦のものを運んで炊事をしている。この写真は昭和17、8年頃より以前のもので、今は全く見られない霞ヶ浦の風景。この写真は極めて貴重な霞ヶ浦の水上生活者の記録である。『岩波写真文庫』の写真の一部を転載した。	霞ヶ浦	昭和17~8年頃以前			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
188	絵画	東海運五十三次舟に上る高瀬船の水上(船内)生活。場所不明。霞ヶ浦の水で炊事をしている図。	牛堀	江戸時代			27	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
189	印刷写真	高瀬船で米俵を積んで供出に。15年前。	-	昭和35年頃	水郷	3 151	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
190	印刷写真	高瀬船の結末。玉里村高崎附近。この写真は昭和30年頃のもの。	高崎	昭和30年頃			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
191	印刷写真	昭和31年頃の高流入	高浜	昭和31年頃		112	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
192	印刷写真	同上(高流入)昭和33年頃。遠く筑波山を望み、常磐線列車が煙を吐く。増水後の船には鯉とどろおがが積んである。底はドロ深いので、竿の先に二段がつけられている。この写真は船を繋ぎ留めてあるので、竿の二段が上になっている。漕ぐときには二段の方が下になることに注意。	高浜	昭和33年頃			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
193	印刷写真	玉里村高崎附近のイナ。昭和30年頃。	高崎	昭和30年頃		113	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
194	印刷写真	昭和34年の田伏峠地先(青木栄氏提供)耕地整理もまだこれから。	歩崎	昭和34年			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
195	印刷写真	昭和28年の江戸崎入。	江戸崎	昭和28年			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
196	印刷写真	千拓前の余郷人の冬。漁船が一隻。前方左は増崎、右は端山。(昭和20年2月15日撮影)	余郷入	昭和20年2月			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
197	印刷写真	千拓前の余郷人の釣。昭和34年頃。前方は端山、正面は余郷(浅野香代子氏提供)	余郷入	昭和34年頃		40	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
198	印刷写真	千拓前の西の洲。(人見晩郎氏提供)昭和36年に千拓され、今は立派な耕地	西の洲	昭和36年以前		114	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
199	印刷写真	千拓前の本新島。	本新	-			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
200	印刷写真	内水面水産試験場ができる前の玉造の湖辺。(青木栄氏提供)対岸は出島村田伏。昭和34年当時	玉造	昭和34年			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
201	印刷写真	明治中期頃の魚場。総面積22010坪。小沼徳衛氏経営。	-	明治40年頃	明治40年特別大演習記念写真集 茨城県霞ヶ浦北浦漁業基本調査報告書	14 105 169	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
202	印刷写真	同上。岸奥(岸大徳)明治末期のもの(同上)	-	明治末期			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
203	印刷写真	かつての桃浦水泳場。昭和30年頃。この施設……	桃浦	昭和30年頃			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
204	印刷写真	高須水泳場。昭和38年頃。前方左は有名な一つ松(青木栄氏提供)	高須	昭和38年秋			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
205	印刷写真	浮島水泳場。昭和33年夏。「水郷汽船」の水泳場のあった頃(高瀬良助氏提供)	浮島	昭和33年夏			22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
206	印刷写真	「若い血潮の干科練の七つ鐘は桜に鐘」土浦海軍航空隊の子供練習生達の格闘訓練。数々の若人が愛国の情熱に命をかけた霞ヶ浦。昭和18年(茨城城氏提供)	阿見	昭和18年		152	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
207	印刷写真	茨城航空隊(阿見)の飛行機(浅野香代子氏提供)	大山	昭和35年頃		23 32 180 228	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
208	印刷写真	冬寒する水鳥の群(岩波写真文庫より)。この鳥は群の様子や飛び方から見て「おおばん」である。	霞ヶ浦	-	岩波写真文庫	127	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
209	印刷写真	高流入の釣。昭和29年秋。雨の晴間近く茨城運搬を望む。	高浜	昭和29年秋		116	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
210	絵画	土浦より霞ヶ浦を眺む。明治中期(新撰茨城県地誌より)左は阿見、水原、右は出島、玉造方面。	土浦	明治中期	新撰茨城県地誌		22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
211	絵画	霞ヶ浦。明治中期(改正茨城県地誌より)正面が筑波山。その左手前は高流入に入る高瀬船の群。	霞ヶ浦	明治中期	改正茨城県地誌	18 95	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
212	絵画	霞ヶ浦より筑波山を望む(『学校用茨城県地誌』より)この絵は三又沖から見えたもので、高瀬船と遠くは遠く筑波山を見る。中央の入口は土浦か高浜か明かでないが、土浦らしい。	土浦	-	学校用茨城県地誌		22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
213	絵画	霞ヶ浦と高瀬船と築波山。明治中期(新撰茨城県地誌より)高瀬船固定公開(阿見)「青木栄氏提供」この上は観音堂と辰蔵のあり。霞ヶ浦の発展の象徴。この写真は昭和34年頃のもの。この頃はここに砂浜があり水泳の好適地で、夏の賑わいはイモを洗う様、今は「おおこ」で水泳をする人は殆どいない。	霞ヶ浦	明治中期	新撰茨城県地誌	94 153	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
214	印刷写真	高須の夕暮(青木栄氏提供)遠く阿武隈運搬にひときり秀でた筑波、高流入の彼方、玉造から見た筑波は天下の絶景。こんな美しい風景が世界のどこにあるだろうと思うほど。昭和30年9月。筑波の山脈の白帆も、ここ霞ヶ浦ならではの風景。	高須	昭和30年9月		93	22	目で見るふるさと霞ヶ浦	都立中央図書館
216	印刷写真	川口川河口付近(土浦市・明治36年)岸に沿って汽船が停泊している。川に沿ってできた川口町は、霞ヶ浦水運の拠点として賑わっていた。	土浦	明治36年			23	目で見る 土浦・石岡・つくばの100年	市販図書
217	印刷写真	歩崎(霞ヶ浦町・明治40年)断崖の上には観音堂があり、十一面観音が祀られている。古くより良勝の地として知られていた。	歩崎	明治40年		37 85 173	23	目で見る 土浦・石岡・つくばの100年	市販図書
218	印刷写真	定期航路を行く蒸気船(土浦市・昭和4年)明治中期、霞ヶ浦は蒸気船の全盛期であった。沿岸にはいくつもの船会社が乱立し、航路がいくつもの競争を繰り返した。大正期に入り、鉄道や乗り合い自動車など陸上交通が開けると、水運は下降線をたどった。これは在りし日の土浦港の風景。	土浦	昭和4年			23	目で見る 土浦・石岡・つくばの100年	市販図書
219	印刷写真	釣り糸を垂れて(昭和31年・霞ヶ浦町)釣り糸を垂れて、大物がかかるのを待つ。霞ヶ浦のそこへ流れ込む川もまだコンクリートで固められておらず、至るところに釣り場があった。	霞ヶ浦町	昭和31年			23	目で見る 土浦・石岡・つくばの100年	市販図書
220	印刷写真	洗滌でシジミとり(昭和30年・霞ヶ浦町)洗滌ではシジミがたくさん取れた。夏の夕方、シジミをとって家に持って帰って味噌汁の具となっていた。	霞ヶ浦	昭和30年			23	目で見る 土浦・石岡・つくばの100年	市販図書
221	印刷紙写真	①牛堀町中田氏より	霞ヶ浦	昭和30年頃			24	-	霞ヶ浦工務事務所
222	印刷紙写真	②牛堀町中田氏より	霞ヶ浦	昭和30年頃			24	-	霞ヶ浦工務事務所
223	印刷紙写真	③牛堀町中田氏より	霞ヶ浦	昭和30年頃	78		24	-	土浦市立博物館
224	印刷紙写真	写真番号No.78 土浦川口の景	土浦	大正初期	8 70 92		25	-	土浦市立博物館
225	印刷紙写真	写真番号No.10 土浦八景川口の船	土浦	明治末	81		26	-	土浦市立博物館
226	印刷紙写真	写真番号No.93 土浦名所霞ヶ浦土浦入の景	土浦	大正~昭和初期			27	-	土浦市立博物館
227	印刷紙写真	写真番号No.302	土浦	大正~昭和初期			27	-	土浦市立博物館
228	印刷写真	昭和5年頃の大山の湖畔(浅野香代子氏提供)	大山	昭和5年頃			28	総・統・統・霞ヶ浦事情	霞ヶ浦環境情報サービスセンター
229	印刷写真	黄昏近い筑波(昭和30年頃高須にて 青木栄氏撮影)	高須	昭和30年頃		23 32 180 207	28	総・統・統・霞ヶ浦事情	霞ヶ浦環境情報サービスセンター
230	印刷写真	昭和2年10月のふるさと湖辺(糸賀荘氏撮影)	霞ヶ浦	昭和2年			28	総・統・統・霞ヶ浦事情	霞ヶ浦環境情報サービスセンター
231	印刷写真	①霞ヶ浦の釣り場と知られる高須付近の帆掛舟	高須	-	21 52 179		29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館
232	印刷写真	②霞ヶ浦湖畔の遊泳地天玉崎(麻生町)	天玉崎	-			29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館
233	印刷写真	③霞ヶ浦における大徳園(麻生町、明治期)	麻生	明治期			29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館
234	印刷写真	④霞ヶ浦の夏の風景(土浦市)	土浦	-			29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館
235	印刷写真	⑤歩崎の霞ヶ浦水泳場(出島村)	歩崎	-			29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館
236	印刷写真	⑥牛堀の風流(牛堀町、昭和初期)	牛堀	-			29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館
237	印刷写真	⑦桃浦水泳場(玉造町、昭和10年代)	桃浦	昭和10年代			29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館
238	印刷写真	⑧霞ヶ浦東岸の麻生の漁村(麻生町、昭和初期)	麻生	昭和初期			29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館
239	印刷写真	⑨川口川に停泊中の渡辺回廊店所有の蒸気船遊覧丸(土浦市、昭和7年)	土浦	昭和7年			29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館
240	印刷写真	⑩土浦港に停泊中の渡辺回廊店所有の蒸気船遊覧丸(土浦市、昭和初期)	土浦	昭和初期			29	写真記録茨城20世紀	土浦市立図書館

資料番号	資料分類	資料タイトル・コメント	場所	撮影年月日	資料引用文献	重複資料番号	文献番号	文献名	収録場所
241	印刷紙写真	榎ヶ浦干拓事業①	江戸崎	-			30	江戸崎町教育委員会古写真アルバム	江戸崎教育委員会
242	印刷紙写真	榎ヶ浦干拓事業② 堤防場	江戸崎	-			30	江戸崎町教育委員会古写真アルバム	江戸崎教育委員会
243	印刷紙写真	榎ヶ浦浮島の湖岸 今は砂なくなる 対岸は麻生	浮島	-			30	江戸崎町教育委員会古写真アルバム	江戸崎教育委員会
244	印刷紙写真	大正橋 榎ヶ浦から古渡入 北東の方角をみている	江戸崎	-			30	江戸崎町教育委員会古写真アルバム	江戸崎教育委員会
245	印刷写真	土浦入江の帆曳とヨット	土浦	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
246	印刷写真	高浜入江より筑波山を望む	高浜	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
247	印刷写真	水郷麻生(1)	麻生	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
248	印刷写真	水郷麻生(2)	麻生	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
249	印刷写真	天王崎水泳場	天王崎	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
250	印刷写真	湖岸の展望	麻生	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
251	印刷写真	大徳網漁	-	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
252	印刷写真	桃浦風景	桃浦	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
253	印刷写真	阿見高台より筑波山を望む	阿見	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
254	印刷写真	余郷入江の釣り	余郷入	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
255	印刷写真	大山湖岸水泳場	大山	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
256	印刷写真	不動が浦	馬掛	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
257	印刷写真	江戸崎浜湖岸	江戸崎	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
258	印刷写真	古渡の入江	古渡	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
259	印刷紙写真	大正末～昭和初期 水辺の風景	-	大正末～昭和初期			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
260	印刷紙写真	昭和初期 古宿地先	麻生	昭和初期			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
261	印刷紙写真	水辺の風景	-	-			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
262	印刷紙写真	漁船と湖岸砂浜、古宿地先	麻生	-			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
263	印刷紙写真	昭和初期 富田湖畔	麻生	昭和初期			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
264	印刷紙写真	アルバム整理番号914	天王崎	-			33	にぎわっていた頃の天王崎	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
265	印刷紙写真		霞ヶ浦	-			34	古写真アルバム	印刷紙写真は玉里村総合文化センター所蔵
266	印刷紙写真		高崎	昭和16、17年			34	古写真アルバム	印刷紙写真は玉里村総合文化センター所蔵
267	印刷紙写真		下高崎	昭和15年			34	古写真アルバム	印刷紙写真は玉里村総合文化センター所蔵
268	印刷紙写真		-	昭和30年代			35	展示資料写真集	印刷紙写真は玉里村総合文化センター所蔵
269	記述文		-	昭和34年			38	霞ヶ浦・北浦地域総合研究報告書第1集	常盤史料館
270	記述文		-	昭和36年			39	霞ヶ浦・北浦地域総合研究報告書第2集	茨城県立図書館

* 文献番号の36、37は、印刷写真の元となったと思われる印刷紙写真アルバムであり、他の資料との重複は収録場所(美浦村教育委員会)において示した

** 文献番号の269、267については重複写真資料一覽への収録はおこなっていない。

国土技術政策総合研究所資料

TECHNICAL NOTE of NILIM

No.74 March 2003

編集・発行 ©国土技術政策総合研究所

本資料の転載・複写のお問い合わせは 研究評価・推進課 029-864-2675